

(4) 牧之原市：東名相良牧之原IC周辺土地利用推進区域

内陸フロンティア推進区域
(第3次指定)

政策課題	<ul style="list-style-type: none"> ●東日本大震災発生以降、人口流出が進んでいるため、優れた交通インフラを生かした産業の創出や防災拠点の確保、定住人口を拡大させる居住環境の整備が喫緊の課題となっている。
解決策	<ul style="list-style-type: none"> ●交通インフラの立地優位性を生かし、流通施設や研究施設等の産業交流拠点を整備することで、地域産業の活性化と雇用の確保を図る。 ●産業交流拠点との職住近接で、ゆとりある魅力的な住宅団地を整備し、県内外からの移住、定住を図る。 ●有事には、立地企業との協定等の締結により、緊急物資の供給拠点や被災住民の受け皿となる避難所機能を確保し、地域の防災体制の強化を図る。

【事業内容】

・防災体制の強化に寄与する産業交流拠点及び災害に強い住宅用地の整備

【想定している事業実施主体】

・市及び民間事業者

【推進体制の設置状況及び活動状況】

・相良牧之原インターチェンジ北側開発に係る地区協議会

【活用を予定する県の支援策】

調査助成	用地取得費助成	工業用地助成	中小企業融資	住宅整備助成	農業基盤整備支援
○	○	—	—	○	—

【区域の範囲】



【スケジュール】

27年度	個別法調整、地元調整 基本計画策定
28年度	個別法調整、用地買収
29年度	実施設計